

GXPROシリーズのエリア機能：シートの試し送りの方法

カッティング中にロールシートを急激に引っ張ってしまうことの無いように、あらかじめ、「試し送り」を行います。この作業を行うことでモーターエラーや位置ずれを防いだり、シートが曲がってセットされていないかの確認が行えます。「エリア」機能を使用し、必要な分の試し送りを簡単に行うことができます。

- 1) ロールシートをセットして出力可能な状態にすると、以下の画面が表示されます。

W : 584mm
L : -----

- 2) [MENU]キーを押し、以下の画面を表示させます。

20cm/s
50gf 0.250mm ∠A

- 3) [MENU]キーを何度か押し、以下の画面を表示させます。

アンセットアップ ◀ ▶

- 4) [↓]キーを押すと以下の画面が表示されます。

カットジョウケン ◀ ▶

- 5) [→]キー、[↑]キーを何度か押していくと以下の画面が表示されます。

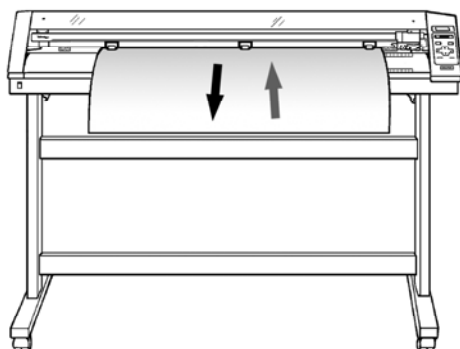
エリア 1.0m ◀ ▶

- 6) 続けて[→]キーを押すと下段に「シート送りの数値」が表示されます。
[↑][↓]キーを押して必要な長さを表示させます。

エリア 1.0m ◀ ▶
*0.5m ↵

※必要なシートの長さより0.2m程度長めに設定します

- 7) [ENTER]キーを押すとシートの試し送りが開始されます。
設定した長さだけ一旦前方に送られ、すぐに引き戻されます。



- 8) [MENU]キーを押すと次のように元の画面に戻ります。

20cm/s
50gf 0.250mm ∠A

★ ピンチローラからシートが外れたときは[PAUSE]キーを押して動作を停止します。
その後シートを再セットしてください。